

公表

## 事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

事業所名	OZデイあが		公表日		2025年 3月 28日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
	1	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	7		日々の状況を見て工夫しながら取り組んでいく
	2	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	7		建物の構造上難しいため工夫して取り組んでいく
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	0	9		現状では取り組むのは難しい
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	7		取り組んでいる
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	7		月に1度会議を行なっているが、更に日々のコミュニケーションをとったり面談を行なっていく
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	6		外部評価は行われていない
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	1	8		内外部研修は実施している。その他の研修の機会はあるため、周知徹底していく
	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	5		職員、家族からの情報収集を密に行い、より良い計画を作成していく
	9	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	2		職種別ミーティングや日々の関わりの中での話し合いなどを通して検討できているが、更に共通理解しより良い支援ができるように務める
	10	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	1		提示しているが、もっと共有できるように改善していく
	11	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	3		地域支援など、今後取り組んでいけるようにする
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	2		制作やクッキングなど様々なことを行なっているが、今後更に工夫していく
	13	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	3		現時点でも行えているが、更に職員間で話し合いを行い取り組んでいく
	14	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	2		朝礼を行ない確認を行なっている
	15	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	3		終了時も必要があれば情報共有し、次の日の朝のミーティングで話し合っている
	16	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	6		職種別ミーティングにて検証・改善を行なっている
	17	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	2		都度見直しを行なっている

	18	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	7	2		地域交流の部分が弱いので取り組んでいけるように検討していく
	19	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	4		必要に応じて連携している
	20	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	4		必要に応じて共有している
	21	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	4		情報共有などでできている
	22	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	4		移行支援会議などを通して情報提供を行っている
	23	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	3		今後検討していく
	24	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	6		今後検討していく
	25	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	8		今後参加していく
	26	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2	7		保護者と共通理解は持っていると思うが、更に取り組んでいく
	27	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	4		研修の参加を検討していく
保護者への説明等	28	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	6		契約時に説明を行っている。不明点などがあれば解消していく
	29	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	5		相談には応じ、事業所での様子や取り組みなどを伝えている
	30	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	5	4		父母の会や保護者同士が交流する機会になる運動会などの行事を行っている
	31	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	4		対応の体制を整え、周知している。苦情時には迅速に対応し、職員にも共有している
	32	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	3		OZ日よりやSNSを通して発信し、活動や行事についてなども都度書面にて伝えている
	33	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	3		研修を実施し意識の向上を行っている
	34	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	2		研修を実施し意識の向上を図っていく
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	3		事業所で行われる祭りなどの行事の時は地域の方に来ていただけるように近隣の方にお手紙を配布している
非	36	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	4		マニュアルを策定し、避難訓練を実施している。
	37	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	3		BCPを策定するとともに、災害時の避難訓練を実施している。

非常時等の対応	38	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	2		指示書はもらっていないが、アレルギー食品は提供しないように注意している
	39	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	2		毎月ヒヤリハットの検討を行い、再発防止について話し合っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	2		虐待についての研修を実施している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	2		説明し了解をもらい、計画に記載している